

久御山町の防災とにぎわいの新たな拠点

KUMIYAMA MIZUBE STATION PROJECT



KUMIYAMA MIZUBE STATIONを活用してみる

トライアルワークショップ参加者募集中！

※詳細は中面に記載

KUMIYAMA MIZUBE STATION PROJECT

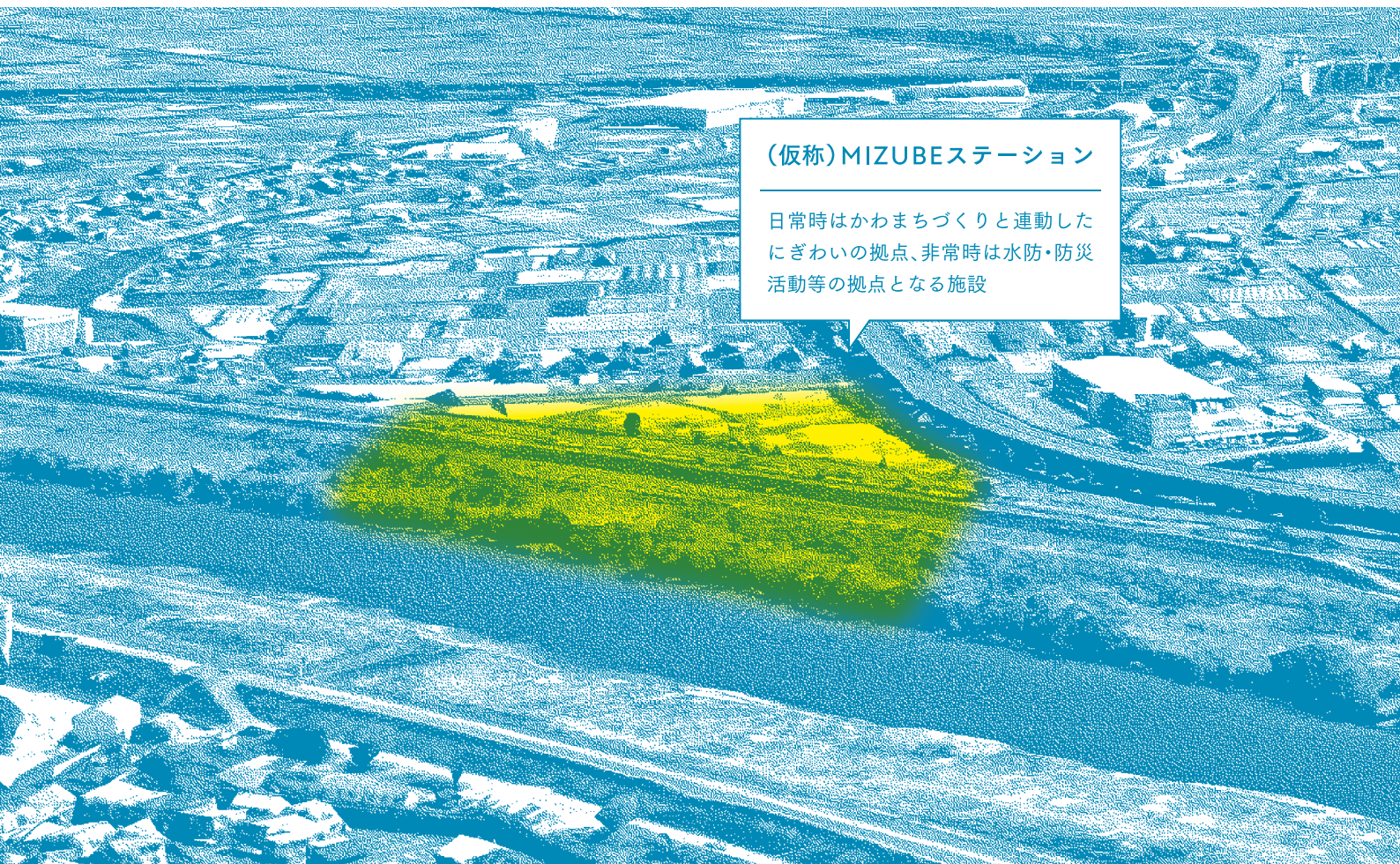
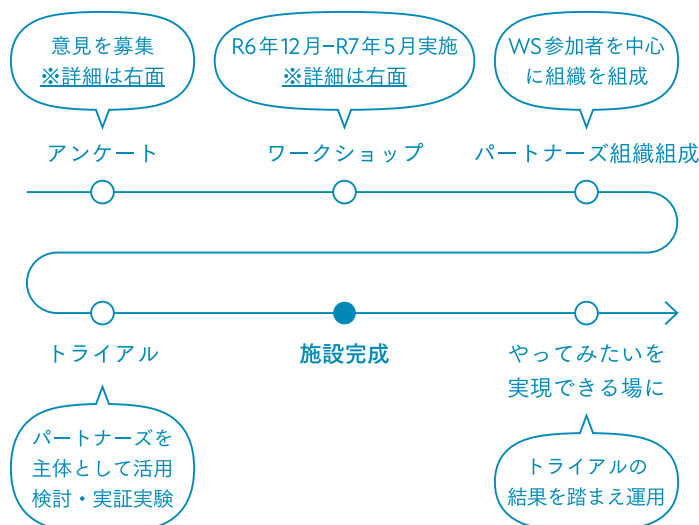
久御山町では、川を中心としたまちづくりを進めていくにあたり、宇治川沿いで拠点づくりを行うKUMIYAMA MIZUBE STATION PROJECTを発足します。

当プロジェクトは、新たに久御山町が整備する拠点施設と国土交通省が整備する防災施設を活用して、水辺を活かしたトライアル（みんながやってみたいことを実現する）の拠点をつくるプロジェクトです。

KUMIYAMA MIZUBE STATION PROJECTを通じて、久御山町内外の人や資源が接合し、さらに魅力を増して波及していくような拠点（(仮称)MIZUBEステーション）づくりを、皆さんと一緒に行っていきたいと考えています。

トライアルしながら みんなで作るプロジェクト

当事業は、水辺と川、久御山町の資源を生かして、どのようなことができるのかを住民・行政・企業が連携しながら考え、実際にトライアルしながら機能や施設をつくりあげていく予定です。みなさんの、「こうなったらいい」のアイデアや「やってみたい」を叶えられるよう、今年度からトライアルに向けたワークショップや整備に向けたアンケートを実施します。魅力的な場所となるようみなさんも一緒に考えていきませんか？



トライアルワークショップ参加者募集中！&アンケートご協力のお願い

1. 「こんな場所になったらいいな」を一緒に考えるアンケート

かわまちづくり拠点の整備にあたり、住民の皆様や、関心をお持ちの方と「こんな場所になったらいいな」を一緒に考えていくため、アンケートを実施します。

【こんな場所になったらいいなのイメージ】

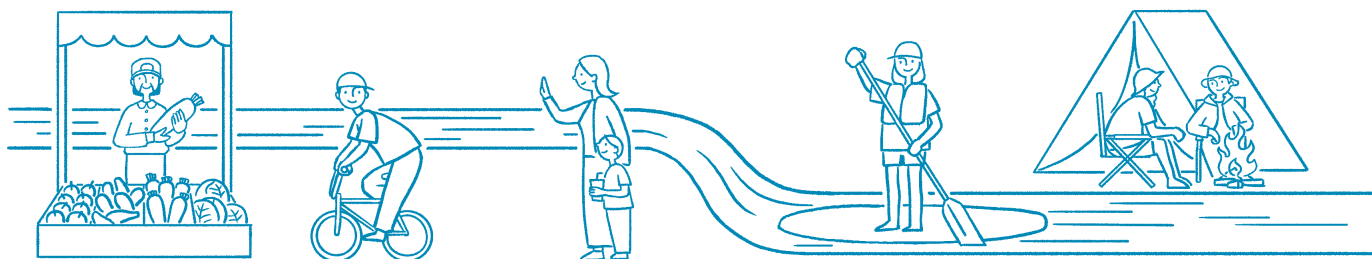
- ・河川敷でのマルシェ・水上ステージでの音楽イベント等、様々な活動が行えるにぎわいの場
- ・SUPやカヌーなどのアクティブホビーが楽しめる場
- ・家族で川遊びやカフェなどを1日楽しめる週末のレクリエーションの場

2. 「やってみたい」をトライアルするためのワークショップ

今後、「やってみたい」を実現できる場所にしていくため、今年度より、住民の皆さん・この場所に関心をお持ちの方々のアイデアを実現していくためのワークショップを行います。ぜひ一緒にこの場所をつくっていきませんか。

【やってみたいことのイメージ】

- ・SUPやカヌー、カヤックなどの体験・教室をしてみたい
- ・農と連携した収穫体験や水辺での飲食イベントをしてみたい
- ・BMXや防災キャンプなど、河川敷でアクティビティをしてみたい
- ・川を活かして子どもたちが学びや遊びを楽しめる場をつくりたい



ワークショップ内容とスケジュール

01	ワークショップ (現地見学・ テーブルワーク)	日 時：令和6年12月21日（土）10:00 ～（2時間程度） 会 場：久御山町役場・予定地周辺（宇治川河川敷） テーマ：（仮称）MIZUBEステーションでやってみたいことを出し合おう
02	ワークショップ (テーブルワーク)	日 時：令和7年1月下旬（2時間程度） 会 場：久御山町役場 テーマ：アイデアからチームにわかれ具体的なプロジェクトを考えよう
03	ワークショップ (テーブルワーク)	日 時：令和7年3月上旬（2時間程度） 会 場：久御山町役場 テーマ：チームごとにプロジェクトの具体的な活動計画を考えよう
04	ワークショップ (発表・報告会)	日 時：令和7年5月（予定） 会 場：宇治川河川敷 テーマ：これからのトライアル・活用について発表しよう

※2回目以降の日程は、参加者と調整し決定する予定です。

アンケート回答期限 | **令和6年11月30日（土）**

1. アンケート回答

- ・アンケートはパソコン・タブレット・スマートフォンからのご回答をお願いいたします。
- ・右記二次元コード、URLからアンケートフォームにアクセスし、お答えください。
- ・紙での回答をご希望の方は、裏面の問合わせ先（建設課）までご連絡ください。

2. ワークショップ申込（定員：20名）

- ・アンケートの最後に記載している申込フォームよりお申し込みください。

ご回答いただいた方から抽選で
20名の方にQUOカード（500円分）
をプレゼント！！



<https://questant.jp/q/G1F12QXJ>

かわまちづくり 拠点について

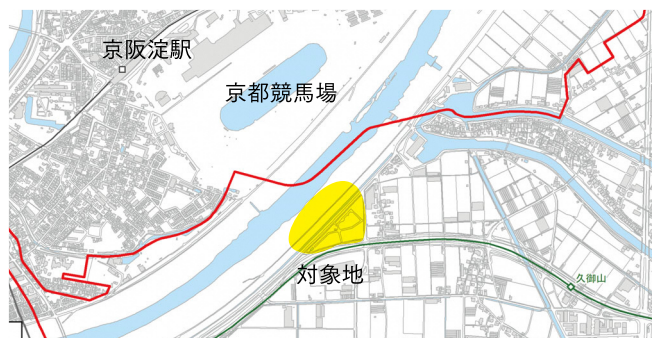
久御山町では宇治川を中心にしたかわまちづくりの検討を行っています。
かわまちづくりとは「かわ」と「まち」を活性化するために地域資源を活かし、
河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指す取り組みのことです。

[かわまちづくり制度に関する詳細はこちら⇒](#)



(仮称) MIZUBEステーションとは

久御山町では、かわまちづくりの拠点として、宇治川河川（久御山町西一口西池）に（仮称）MIZUBEステーションの整備を検討しています。（仮称）MIZUBEステーションは、下記の課題を解決し、水辺アクティビティの実施、舟運の運航、日頃の憩いの場、イベント等を行う場所として町内外の皆様が利用できる拠点となることが期待されています。また、災害時の水防・防災活動等の拠点としてフェーズフリーに活用されることも想定しています。



この場所で解決したい久御山町・周辺地域の課題

暮らし

- 安全・安心なまちづくりの実現
- 定住したいと思える日常の魅力づくり
- 「歩くまちくみやま」等健康を意識したまちづくりの推進

産業

- 農業や工業、まちづくりなど地域で頑張る人たちがより活躍できる仕組み作り
- 「やってみたい」を育て、取り組みが生まれ、新しい事業につながる環境の創出

観光

- 目的地となり関係人口を創出する場づくり
- 水辺や農・歴史等の資源を活かした魅力的な機能やコンテンツの充実
- 町内外との連携・周遊につながる拠点づくり



(仮称)MIZUBEステーション3つのコンセプト

1

久御山町の魅力が伝わり、
暮らしがより豊かになる
目的地

川遊びの場
／川辺・農地を活かした飲食店
／ランニング・
ウォーキングの拠点 等

2

地域の事業者・住民等の
新たなトライアルを生み出し、
うるおいや生きがいに
つながる場

周辺資源・農業者との連携事業
／水辺・高水敷を活かした事業
／新たな活動の育成事業 等

3

災害時は命を守り、
日常は河川や防災に関する
学習の場として機能する
水防・防災拠点

水防拠点／一次避難所
／防災や環境についての展示
／学習の場 等

スケジュール

- ・R8年度にかわまちづくり計画の認定、MIZUBEステーションの登録を目指しプロジェクトを進めます。
- ・かわまちづくり計画に登録することで、河川空間を活用するためのハード整備やより幅広い活用が可能となり、MIZUBEステーションでの日常時のにぎわいがより豊かになります。

[MIZUBEステーション概要（国土交通省HP）⇒](#)



ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

久御山町役場 都市整備部 建設課 〒613-8585 京都府久世郡久御山町島田ミスノ38番地
電話：075(631)9961 FAX：075(631)6149 Eメール：kensetsu@town.kumiyama.lg.jp